

愛知県立大学高等言語教育研究所主催

講演会及び第 8 回言語教育研究会のお知らせ

日時：2011 年 3 月 11 日(金) 午後 1 時 00 分から 5 時まで(予定)

場所：愛知県立大学サテライトキャンパス

(愛知県産業労働センター ウィンクあいち 15 階)

13:00~14:30 講演会

「受動構文・使役構文と主観性・間主観性：日本語と他のアジア言語の対照を中心に」

講師：堀江 薫先生（名古屋大学大学院教授）

講演要旨

本発表では、日本語の受動構文と使役構文という、これまで形式主義的、記述的研究において多くの研究がなされてきた二つの構文を取り上げ、認知言語学および通言語的比較の観点から日本語の両構文が持つ「個性」を解明する。具体的には、「主観性」（話者の事態に対する態度・評価）、「間主観性」（話者の聞き手に対する配慮・注意）が日本語のこれらの構文の使用にどのように反映し、他言語との相違点を生み出しているかを（パラレル）コーパスの分析やアンケート調査に基づいて明らかにする。

14:40~ 研究会

司会 山本 順子（ヨーロッパ学科ドイツ語圏専攻）

14:40~15:20

「外国語学習ストラテジーと自律学習ー英語・スペイン語学習者に対する調査を通してー」

横山 友里（愛知県立大学大学院博士前期）

中島 眞吾（名古屋市立大学大学院博士前期・愛知県立大学卒業生）

15:20~16:00

「大学英語教育学会(JACET)第 49 回全国大会(2010)参加報告ー英語教師の自律的成長と EPOSTL の適用可能性ー」

大森 裕實（英米学科）

16:00~16:50

「スペイン語・カタロニア語の接触を通じて」

佐藤 徳潤（ヨーロッパ学科スペイン語圏専攻）

問合せ先 広瀬 恵子 khirose@for.aichi-pu.ac.jp

